

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2016年7月20日

「仙台市 宮城野区宮城野障害者福祉センター」

Happy Doll Project

耳の障害を持つ高齢者が集まる憩いの居場所『萩の茶話会』という場に初めて訪問しました。秋に開催予定の展示に向けてマスコットの作り方を説明した後、「何に作ろうかな？」と隣の人と話し合ったり、沢山の布や飾り物を見て驚きの表情が見受けられていました。針の作業が始まるとみんなとても集中に取り組み、「私は見るだけにするよ」「縫うのができないからなあ」と最初に遠慮がちしていた数人も気が付いたら真剣に集中しながら作っていました。パラシュートが好きな方がパラシュートの作品を挑戦し、まさに飛んでいるかの様に上出来に完成。「次はパラシュートを今よりもっと本物のように作りたいからまた来てください」と笑顔で語ってくれました。

昔お布団屋さんに働いていた方は、綿の詰め方にこだわりがあるかのように丁寧に行ない、マスコットが布団みたいにしっかりした弾力に仕上がっていました。

一人一人それぞれのアイデアが豊富でとても素敵な作品が誕生しましたのでぜひご覧ください。「楽しかったからもっと作りたい」との声が多く、また皆さんと一緒に作る時間に会えるまでとても楽しみにしています。

